



山崎啓三塾頭

生年月日●1965年7月30日
 出身地●神奈川県横浜市
 最終学歴●早稲田大学政治経済学部
 趣味●テニス・ゴルフ・囲碁・スポーツ観戦
 座右の銘●継続は力なり

Victory 学院

<http://www.victory-g-juku.jp/>

幅広い教育サービスで 足立区の学力向上を促す個別指導塾

東京・足立区で小学生から高校生までを対象に、生徒のレベルに合わせた個別指導塾を運営。個別指導に加えて、速読やパズル、英会話といった幅広い教育サービスを提供し、生徒たちの学力向上に尽力している。

—— 開校の経緯について教えてください。

山崎 一度しかない人生です。で、チャンスがあれば独立できたらいいなと考えていました。大学卒業後はさくら銀行(現・三井住友銀行)に入行しました。さまざまな顧客と触れ合うことで、面白いビジネスを見つけられるかもしれないと思ったからです。銀行ではルクセンブルクやロンドン、パリなどで海外勤務を経験しました。やりがいにはありませんでしたが、海外にいると「分数がでない大学生」など、日本の教育にかかわる悪いニュースが聞こえるようになりました。教育を通して素晴らしい日本を作りたい。そう思い立ち塾を開設することにしました。

—— 個別指導塾を運営する上での強みはありますか。

山崎 Victory学院では

個別指導とインターネットによる映像教材を組み合わせて、リーズナブルで充実した教育を提供しています。都立高校入学志望者向けの「5教科パック」では苦手な生徒が多い「英数」を個別で指導し、それ以外の「国社理」はインターネット授業を活用しています。全教科を個別指導で勉強するより月謝を抑えられるので、保護者に好評です。

ただ、現在では多くの塾が個別指導を行っており、オンラインワンの教育を追求するのは簡単ではありません。当院では通常の授業を補完するために独自の教育サービスを行っています。

—— 独自の教育サービスとは。

山崎 国語と算数に強い生徒を育てるために「速読」と「パズル道場」を教えています。加えて真の国際人を育てるために「Lepton英会話教室」というコ

ースも提供しています。私は中学時代にエジプトで生活していましたが、「Lepton」は「ネイティブの発音に触れ、ボキャブラリーを増やす」という大変理にかなった内容となっています。今後はこれらの生徒が塾の授業も受講するように促したいと思います。

—— 目指す学習塾像は。

山崎 足立区は東京都の23区内において、教育レベルが高い状況とは言えません。壮大な目標ですが、区に住んでいる子供たちの学力底上げに貢献したいですね。ゆくゆくは「足立区の塾ならVictory学院」と言われるように、教育の質を高めていきます。

DATA

設立●2005年
 資本金●1千万円
 所在地●東京都足立区

K